日刊【1】（除月曜）　昭和25年10月6日第三種郵便物認可　昭和26年7月13日運輸省特別扱承認684號

磐城日日

昭和28年（1953）1月23日（金曜日）　第738號

磐城日日新聞社
福島縣小名浜町潴廻51
電話代表387番
振替仙台31,355番
兼編集發行人　長瀬芳郎

強力自動三輪車
ダイハツ號
月賦販賣中
【各種中古車もあり】
小名浜町　宮下商會モーター部
電話四五九番

新市長市議によつて
歴史的な初市會
二月十五日二小講堂で

市長市議模擬選も愈よ三旬に入り最後の追込みと見て俄然活發な動きが見え初め、市長は立花志賀兩氏がグンと拔きんじて齋藤兒氏が第一位に迫つている、各候補支持者中にはおの〳〵數十の票を集め毎日の發表得票増加とニラミ合せ一擧に投票して一躍上位に出ようと智謀を巡らすものもあり是等の票數が月末迄には大量ドット持ち込まれるものと予想され、いよいよ二月五日午後十時締切（郵送投票は五日附消印迄有効）りで晴れの市長と市議三十名が決定する

本社は更らに是等當選者が果して讀者の信望に答え得る市長であり市議であつたか、また是等の人々が持つている抱負と熱意と識見を意義深き市會に見るべく二月十五日午前十時から第二小學校講堂で新市長による第一回模擬市会を開催する

讀者投票に現われる關心から當日の模擬市會に詰めかける一般町民傍聽の數を顧慮し公民館では收容不能が予想されるので特に第二小講堂が撰れたもので、本社は當日の上程議案並びに一般議事運營の樣相をつぶさに報道して歴史的初市会のすがたを一般町民に公開することとなつた

議場は驛前縣道改修工事約十三米の土地問題を協議する

泉村農業委員會特別委員會は二十四日午前九時より役場會議室に於いて開く

泉村農業委員會

△市會議員
新田　元治　一九九
小野　禮一　一八九
長瀬　誠明　一三八
内山　治徳　一三〇
坪内　清　八七
江尻三睦郎　八四
小野　務平　七二
佐藤　貞吉　七一
小野直千賀　五一
小島源一郎　五一
會田　亮　四七
菅原　勳　四一
石井　幸平　三〇
吉田　利治　二九
黒澤　廣　二八
橋本佐多壽　二七
松田　美枝　二五
木田　谷平　一八
山野邊　茂　一七
三代　義勝　一六
渡辺　一男　一六
比佐　政種　一五
飯田　宗秋　一五
鈴木イセ、高木嘉一郎、木田谷平、坪内清

△市會議員
新田　元治　一九九
小野　禮一　一八九
長瀬　誠明　一三八
内山　治徳　一三〇
坪内　清　八七
江尻三睦郎　八四
小野　務平　七二
佐藤　貞吉　七一
小野直千賀　五一
小島源一郎　五一
會田　亮　四七
菅原　勳　四一
石井　幸平　三〇
吉田　利治　二九
黒澤　廣　二八
橋本佐多壽　二七
松田　美枝　二五
木田　谷平　一八
山野邊　茂　一七
三代　義勝　一六
渡辺　一男　一六
比佐　政種　一五
飯田　宗秋　一五
長瀬　芳郎　一五
高木嘉一郎　一四
西丸　猛　一四
佐藤　政治　一四
吉田　由明　一四
長瀬　彰義　一四
鈴木　イセ　一四
（次点）小野泰次郎一三
馬上喜一、田島繁夫、飯塚仁一、立花秀吉、小野幸次郎、長瀬啓一、永山六郎、小林仁一郎、藤社大一、以下略

廿一日正午現在
市長市議の戰況

▽市長
立花　秀吉　六七三
志賀　要平　四三〇
斎藤　晃　七九
小野幸次郎　四六
佐藤　政治　四四
會田　亮　三四
水野政次郎（一九）高木長年（一七）駒木根忠三（一三）長瀬芳郎（一三）
長瀬誠明（一一）増子銀次（九）藤社大一、高木忠治、小野虎雄、飯塚勝、長瀬國三郎、松田美枝、

縣總務委が
泉村視察

來る三十一日縣總務公安委員ら一行は泉村を視察に來村する、目的は全村町制施行計畫の視察である、町制施行計畫發表以來依然として何等進展をみせなかつたが、全委員らの來村に依り予定より早く町制の夢が實現出來るではないかと、期待されている

供米完遂感謝の夕
錦小講堂に觀衆二千

錦町役場、同農業協同組合共催の供米完遂感謝の夕の町民慰安映畫會は、二十一日午後六時より錦町小學校講堂に於いて開催された

先ず高木町長より農家の皆さん御苦勞樣でしたと挨拶、次いで鷲組合長、松田美枝、谷平、山野邊茂、義勝、一男、政種、宗秋、亮、三代、渡辺、比佐、飯田、會田、小野、佐藤、小島、菅原、石井、吉田、黒澤、橋本、木田、小野、佐藤、會田、三代、渡辺、比佐、飯田、小野、佐藤、小島、菅原、石井、吉田、黒澤、橋本、木田、小野、佐藤、會田、三代、渡辺、比佐、飯田、

オンバーチャンなどのフアンは立錐の余地なく場内は壽し詰の大盛況に撮影技師も眞劍そのものであつた

尚映畫は育ち行く村、村の青春、嫁入物語り、赤穗城、漫畫、農村の機械化など各々三時間余を公開大好評を博した

馬の骨軟症
予防に
獸醫が巡回診

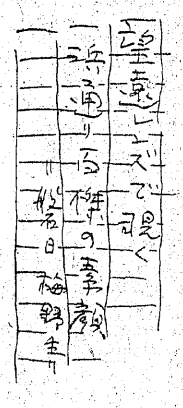
馬の骨軟症の予防と早期發見、飼養の管理指導に依り健康馬育成を目的に郡家畜保健衛生所では共濟組合及び畜産組合の協力に依り郡内に於ける骨軟症檢査並に驅虫の實施を各町村に獸醫師を派遣して次の日程で行うことになつた

▽二十四日―小川、上遠野、川部
▽二十六日―夏井、上遠野、神谷、四倉
▽二十七日―大野、植田
▽二十八日―豊間、大野植田、泉
▽二十九日―高久、泉
▽三十日―高久、川前、山田
▽卅一日―山田、小名浜

なお手数料は檢査證明手帳を持參して驅虫、骨軟症各八十円である

眞實の言葉は常に簡潔で内容に富みこれを文藝上のジヤンルに表示したものが「詩」と云うべきだろう、そこで小野幸次郎氏には詩がない、詩のない人生は譬え共産主義の世界でも沙漠である

唄うが如く滿堂の諸君よという代りに、タ、タ、タ、ターシ・タ、タワリシチと小野幸次郎氏がドモリ初めた時眞に彼氏の人間的愛情と指導性が大衆の心の中にヒシ〳〵と喰い込み小野幸次郎の指導者原理が確立され光彩を放つに至るであろう、と望遠レンズは小野氏の將來を興味深く愛情を以つて見まもつて置こう　寫眞は小野幸次郎氏）



⑬

逆境の政党斗士
小野幸次郎氏の裸像

「飛行機の墜落なんて大した事はないデス」と大辻司郎がヒヨッコリ生き返つたような顔、寫眞の小野幸次郎はそんな感じを与える、尠く共その双頬に飴玉を一個宛含ませたら、もうゼンゼン司郎に似た部厚い唇が、「縣会議員落選なんてオヨソ面白くない位のものデス」と今にも動き出しそうである、ところが生きて動いている小野幸次郎はそんな冗談などおくびにも出さない水の中に潜つて聞くような低い聲でパチンコ屋はネ、生活の爲でね、俺の趣味じやないよとパチンコをひやかすとまともに辯解するまじめさ、この精神が小名濱で恐らく空前絶後であろうところの町議リコールに躍り出し革新民主同盟の燧火を擧げた小野幸次郎史の中で、サンジヤク事件と共に最も華やかな色彩を殘す一コマであろう、彼は政黨の鬪士と自から名乘りを上げている如く、今日社會黨小名浜支部長である××町議など典型的なボスだ、かゝる種族を町會から放逐し、われ〳〵の主義が眞に町民に受け入れられる時にはじめて小名浜は更生する、こういう事は郡にも縣にも國家にも言える、日本が社会主義政策によるわれわれの政權を樹立した時、それが日本更生の時だ

小野幸次郎は町會議員になれなくとも縣會議員が國會議員位は將來なり得るかわからない、それには彼は單に政黨鬪士という以外に最もいい條件を備えている、即ち頭が極めて悪いという事である今日の政治家の頭の悪さと昔の職業軍人の頭の悪さは日本に於ける低腦面の双璧といわれている、この得難い條件を備えていると云うことは全く以て鬼に金棒と云うべきで心強い限りである

彼はその代り記憶力に惠まれている、大ていの事はメモを必要とせず頭の中に記錄して再現する

ハタコマドメリゴカオアサラヒツルシウノニキネギミモグガナンスケズパヤイフホ

この日本をはじめインドネシア、ソ聯、パキスタン語から成る童謡は、實に彼が数十年前覺えたもので、決してノートしたわけでもないのに今日お經の如く流暢に彼の口からほとばしる

氣をつけて聞くと同一音が一字もなく悉く別字の拉列である、種明しを聞くと何のことはない小學教科書で逐次習つて来た順序に新字を記憶していつたまでのことの由、バカ〳〵シイこのアカチバラチイと言いたいところ事ほど左樣に彼の記憶力は强靱であるデス

※

天は人に二物を與えずとか言う、小野幸次郎もその例に漏れず、書くことは支離滅裂だが一たび壇上に起たせると堂々懸河の辯を振るう、人間の知覺の最低位を占める記憶力が役立つて機関銃の如く言葉の彈丸を發射するその点湯本に於ける山内愼一郎と酷似しているだが機關銃彈がその量に比較して命中率が低い如く、立板に水式演説が人の心底に喰い込む率は極めて低い、古来戀人の心を射抜きその琴線に觸れて人間一匹を完全に捕獲した言葉は、ドモルとなく吐かれたことがない

上映中
金美館
デマ日23
女員　少良　不等　續一
社

至急
住宅付店舗二階建
廉價（平坪廿四圓）で賣ります
姓名・在社⑫

22—24　25—26　27—28
阪東妻三郎の颯爽時代劇巨篇!!
風雲將棋谷
阪妻・志村喬・市川春代
クイズ狂時代
古川ロッパ・小林桂樹・阿井三千子（ニユースター）
祈れ、泣け!!　尊き母の涙!!
母は叫び泣く
市川春代・佐田啓二・紙京子
トハ鳩＝石浜朗・小園蓉子
笠を取ろうと取るまいと中身は一つ　りやんこの彌太郎!!
彌太郎笠
鶴田浩二・岸恵子・植田町
雪婦人繪圖
木暮実千代・上原謙
菊多劇場　電話77番

冬は洋裝より復古調へ!!
お正月の晴着は
和裝でお決め下さい
お正月の晴着に!!
御贈答用に!!
御仕着用に!!
只今舊年末サービス
全商品奉仕中です
是非一度御来店御批判下さい
訪問着・銘仙
結城・サージ類
特に豊富に取揃えて有ります
品質本位・新柄の店
Ⓗ 樋口呉服店
小名浜町橋本　電話三〇四番

日刊（除月曜日）　昭和25年10月6日第三種郵便物認可　昭和26年7月13日運輸省特別扱承認684號

磐城日日

昭和28年（1953）1月23日（金曜日）　第738号　【2】

我れ若し市長なりせば ⑤

水産、商工、觀光都市に

盛り澤山の抱負　佐藤政治氏

私は町議も隱退しているので市長など考えてもいないが、次の構想を述べて讀者投票に對する責務を果したい

一、港灣と漁港の完成、泉、江名、鹿島を合併し泉を小名濱駅として本線に進出陸の玄關とする

二、衣食住中衣食は略々安定した今H住宅問題の解決のために建築資金の長期融資をうけて住宅を增設する

三、道路網の完成前提として先ず海の玄關臨港駅前より本町に至る道路を擴張して人道車道を區別する、區別を利用して街路樹を植える、郊外への道路は都市計画に基ずき根本を誤らぬように開設擴充、もつて近郊との物資交流を計る

四、保健と風紀上カフエー（約三種）指定地を設けて移轉する

五、東北の觀光地としての觀点から富ケ浦公園の整備、名所舊跡の開発に努める、即ち舊玉川の磐城判官の居城大館小館の整備、玉川堤から富岡に至る觀光道路を敷設し、富岡淺間神社、天王山淨水道地等一連の觀光地を活用する、また炭礦地帶から引湯し同地區に磐城溫泉境を出現せしめ市の一大発展に資する

六、綜合グランド並に水族館を作りたい、グランドは原木田合の上を最適地と確信、特に急速に設置したい

水族館は水産都市としての充實上漁業の発展に資するばかりでなく教育上の參考、觀光都市としての條件等からしても鈴木イセ氏が前述した意見と寸分も違わない

七、商工会を同会議所に発展せしめ中小企業の資金難解決のため國民金融公庫の出張所を設け、中小企業者への長期金融を圖ることによつて商工業者の經濟的向上を圖り文字通り東北屈指の商工都としたい

孤獨の老人を援助

植田に咲いた人情美談

せち辛い世相にあつて孤獨な老夫婦に住宅を提供い話題として世の人々に明るい希望を抱かせている、そのカクレタ篤志家は錦町教育委員であり中学校体育後援會長佐久間清一氏と同町中田に住む左官業、山本林氏の兩氏である

昭和二十年三月の春鄉里の保原町を後に錦町に移住した山口榮作（七六）さん老夫婦は子供もなく町の生活扶助料をもらい乍ら侘びしい老後の生活に入り生きる苦しみに人生への希望を失つていたこれを聽いた同鄉出身である佐久間清一氏（四七）は痛く同情し自宅兩側の陽当りの好い場所に明るい住宅を新築、榮作さん老夫婦を入居させた上寢具、薪、炭を初めお正月などには餅までついて老夫婦の長壽を祝福していたが榮作さんの妻は昨年二月六日死別したが葬送も喪主代りとなつて一齊を世話するなど肉親にも勝る好意と善行は高く評價されている

また錦町中田左官業山本林（四五）さんは現在妻子の三人暮しで余り豊な家庭ではないが人の苦勞を默つて見ていられない性分でこの氣の毒な暮しをしている山口榮作爺さんを慰め樣と妻綾子さんと協力して毎日の樣に不足勝ちな配給米をさいて氣の毒な爺さんに送りその他菓子、日用品などを送り屆けて親子も及ばぬ心盡しで世話をして來たのである、某高校の校長が急逝した時、その後釜をねらつて縣議迄捲き込んで暗躍した事實もまだ耳新しい事である、勿論教員から人間としての權利を剝奪せんとするものではない、酒を呑むな戀をするなと云うのではない

しかしこと苟しくも國家百年の礎なりと稱する教育にたずさわる以上人格を持たねばなるまい、私の言いたいのは學問の切賣りをする教育より教育家の人格にふれる教育本來の姿にもどれと云う事である、確かに教育理論とは諸氏達の言う如く國家百年の礎であつて失業インテリの救濟事業ではない、將來未知の人間を恐れもなく点數に評價出來る自信のない者は早急に辭職すべきである、そう云う人間が教員を止めて失業したとて自殺した所で國家百年の礎からみればむしろ喜ぶべき事である

若しそれをせず教員をありふれた職業と考える事を止めないなれば税金泥棒と云われ學問の賣春屋とのゝしられても致し方あるまい

學校の先生に

もの申す

ひいらぎ山人

齊度し難い人種は教員であろう、且つて渡邊正保氏は教職員に對し戒名を呈して曰く「名譽院職員搾取吸血居士」「老かい院狐狸變化騙堀居士」「天狗院自稱私設校長居士」「名譽院未來校長名譽獲得八方美人居士」等々、實によく〃学校の先生〃を表現している　およそ〃学校の先生〃なる人物はインテリの殘飯であると云つて過言ではあるまいその證に大學を出て他に就職出來ぬ者が仕方ないから先生になる、能のある者はどん〳〵夫々の希望に滿ちた職業に就くが無能のボンクラの学校で酒と女と麻雀とダンスを勉強した連中が行く所なく學校の先生になるのである、いわば学校とは失業インテリの救濟事業と換言出來る、「講釋師見て來た樣なウソを言い」と云う川柳があるが学校の先生もその例にもれず有名学者の本を讀みかじつていかにも如何にも自分で考えた樣な事を云つて生徒達を欺している、と見るのは果して私の僻目であろうか、しかし少しでも学校関係に首をつつ込んだ事のある者ならば「坊ちやん」の如き狸校長に孤教頭派と学校中を二派に別けて醜い暗斗を行つているのが全部であつては全く言外である事を知つているであろう、そのくせ表面は虫も殺さぬ顔をしているから齊度し難いと私は稱す

港派出所を新設

地區署が船内事故防止

〃昨報〃「小名濱港は塗みの激しいトコロ」と廻船間より評判が悪く、当局もこれには捨ておけず近く仝町古港海運支局の隣りに地區署派出所を設置することになつた

仝派出所の設置は地区署を始め町民の渇望するところであつたが、予算の關係で其の後進展せずにいたものであるが、仝町海難救護会では会長三代義勝氏らを中心に早急實現に努力、二十七年度予算として四十万円が出されることになつている

当局で計画している派出所は總坪数二十坪の二階建てで階下は事務所、台所があり、階上は宿直室となつているもので予算は六十万圓である

（嘗繕）

水素文化体育部人事

日本水素小名浜工場の文化体育部の各部長人事は次の通り決定された

▽体育部長兼仝部野球部長…平山正（製品）陸上競技部長…須磨利春（工作）庭球部長…立目博美（互斯）排球部長…田名一郎（合成）卓球部長…水澤秘夫（厚生）柔道部長…小林利廣（合成）剣道部長…日渡小三郎（倉庫）弓道部長…國井勝英

天氣豫報 23

（本日）北西の風、一時稍强まりますが大体良い天氣となりましよう

（海上）氣節風があり波立ちましよう

魚菜市況 22

（小名浜中央青果市場）

卵一一～一二ねぎ七～三七大根七～一八ほうれん草八五～一三五甘藷一六～三〇里芋四一～六一人蔘二〇～四五馬鈴薯四〇～五七切芋一〇五～一三五白菜三〇～三一玉菜五五三ッ葉八～一八

（魚市場）

中平六八〇平目五五〇～六五〇はも二〇〇なめた一九〇～三七〇中なめ二〇〇大なめ三七〇たこ一二〇めばち三二〇ぎす一五〇～一六〇ほし一二〇きんと三〇〇

印刷なら　小名浜町　電2219　電3387

伝染病院に電話開設
いたしましたお知らせいたします
電話 湯本四一二番です
湯本町役場

電話新設お知らせ
長らく御不便を掛けましたが
今度 三七六番 の電話を新設致しました
湯本第二中學校

電話新設お知らせ
長らく御不便をお掛け致しましたが
今度 四〇九番 の電話を新設致しました
磐崎村長倉小學校
校長 佐藤忠一

外科・整形外科・性病科
内科・胃腸科・小兒科
婦人科・歯科・レントゲン科
平市南町二十三（電一〇七）
醫療法人 松村病院
院長 松村亨
大田耕作　河島清作　岸本隆夫　松村政次　新妻春治　地政次
看護婦募集
放射線科　藥劑師

移轉御知らせ
此の度弊社植田支局を左記に移転致しましたから御知せ致します
移転先 植田町本町五九 電話（植田）五九番
磐城日日新聞社 植田支局 中川誠
尚本社は昨年五月以来熊谷保雄氏とは何等関係ありませんので御承知を願います

舉選擬擬員議會市長市
投票用紙
市長候補者 氏名
市會議員候補者 氏名
◇投票所 磐城日日新聞社

（中賣特裝足）
越藤 小名浜
純毛手編毛糸 カネボーカ
荷入色全色春新染ツトルオール麗華、華豪
斯界に誇る

常磐名産 みりん干

服士紳級高
中野洋服店
場曳船町浜名小